

平成 26 年度第 1 回広島県 FM 連絡会議 開催報告

広島県 FM 連絡会議代表幹事：広島県

今年度、広島県 FM 連絡会議（自治体等 FM 連絡会議広島県地域会）を発足し、平成 26 年 11 月 12 日に広島県庁において第 1 回の会議を開催しました。

広島県 FM 連絡会議は、広島県と県内全 23 市町が加入しており、当日も県及び県内 20 市町から合計 48 名が参加しました。

まず流山市総務部財産活用課ファシリティマネジメント推進室 室長の寺沢様から、「自治体経営とファシリティマネジメント」と題して、御講演をいただきました。自治体における財政の逼迫した状況、老朽化の進む施設、公共 FM の考え方等について、全国の自治体の事例等を踏まえながら御説明いただき、後半は流山市における様々な FM 施策について御紹介いただきました。

続いて、中国財務局管財部管財総括第二課 国有財産総括専門官の斉藤様より、「国と地方公共団体が連携した地域の国公有財産の最適利用について」と題して、国、地方公共団体、その他機関が相互に連携し、国公有財産等の情報を共有し最適利用について調整していく必要性について御説明いただき、各自治体の未利用スペース等の情報提供の依頼もありました。

その後、今年度の事業計画及び 7 月に宮崎市で開催された自治体等 FM 連絡会議の報告を広島県が行い、最後に各自治体での情報、意見交換等を行いました。総合管理計画に関する疑問や住民説明における課題等についての質問、意見が出され、寺沢様や、オブザーバーとして御参加いただいた一般財団法人建築保全センターの池澤様から、これまでの御自身の経験を踏まえた、解決に向けたアドバイスをいただきました。

初めての開催で不行き届きな点が多々あったかと思いますが、快くお引き受けいただいた、寺沢様、斉藤様、池澤様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

来年度以降も、自治体間の交流や連絡機能の強化が図れる場として有意義な会議となるよう、工夫していきたいと考えておりますので、今後とも皆様の御協力をお願いします。

